

よしゆきの一般質問

行政区問題

質問 A行政区長がB行政区へ送金した15万1020円の問題について、交付金の明細書が分かり難かったからと指摘し市側も認めてきた。市は、責任をもって説明に行く

と答弁しているが、未だに解決していない。市は汗をかき気があるのか。**安陪総務課長** お願いは今後もやっていきたい。

質問 T・N議員が出した資料は、A行政区長があたかも401万9634円不正受給したかのよう

に書かれている。情報公開資料を見ればわかるが、この金額は、交付金の内隣組手当を引いた

実務員手当は交付されておらず、区長手当の中から40%相当を支給していた。だから濡れ衣だ。

この資料によると、平成24年から平成29年まで実際の世帯数より多く登録されている。A行政区長が兼務する前から、当該行政区が登録数を水増

ししていた訳であり、その数を申告しただけだ。見解を求める。

総務課長 結果的には従前と同じ数字だ。

質問 なぜ行政区へ送金したか説明する。当時A行政区長は、交付金計算方法が分からないのでS職員に説明を求めたが叶

わなかった。また、B行政区から401万9634円の不明金問題を追及されていた。だから、S職員にどうしたら良いかを相談した結果、アドバイ

スを受けB行政区へ送金した。当時の公民館長もこの経過を知っていると

のことで後日確認願う。

総務課長 確認する。

質問 総務課長やS職員が、15万1020円はB行政区長手当の一部である旨説明しておれば送金しなかつたと思うか。そ

もそも明細書の中に実務員手当を含んで処理したこと

議しながら良い方向に向かえばと思っている。

桜の木倒木

質問 山田石ヶ崎団地の外縁部に植樹されている桜の木が倒木した。全国

各地でソメイヨシノの倒



木が問題になっているが、この木はてんぐ巣病にか

かれば枯れてしまう。そうでなくても、寿命は60年位のことだ。老木となったソメイヨシノはどうする。

高崎土木課長 行政区と相談し、伐採したい。

質問 近年病気に強い品種が人気だ。また、青森

県弘前市は、剪定や殺虫剤散布、肥料等管理し、樹齢100年を超えるソメイヨシノが300本以上あるという。手入れし、

延命を図るべきだ。**土木課長** 研究したい。

危険な交差点

質問 漆生東交差点は、過去死亡事故が発生した

危険箇所だ。東岩崎から交差点に進入すると、生垣と樹木で松山方面からの車両が非常に見難い。

信号機が設置できないか。

高崎土木課長 信号機の設置指針に該当しない。

質問 東岩崎新屋敷団地前交差点も右方向は全く見えない。昭和橋から漆生への旧国鉄線路の最初の交差点は、近年自転車で乗った子どもが跳ねられて

いる。これらの交差点は、生垣と樹木が視界を妨げている。対策はどうする。

土木課長 当該行政区から要望書が上がり次第、生垣と樹木を伐採する



漆生東交差点

過疎地の交通政策

質問 桑野神有地区は以前市バス路線があつたが

現在はない。ふもとのバス停まで高齢者はとても歩いていけない。買い物、病院の通院には車が必需品で、ないと生活できない。この神有地区や過疎

地の交通政策をどうする。



熊谷レン

小林地域活性推進課長 現在デマンド型バスの計画をしている。

質問 路線がなくても利用できるのか。

地域活性推進課長 路線がなくても利用者宅に近い場所まで送迎する。

質問 市民にとって最も重要な政策の一つが移動

手段の確保だ。それがなくなれば、より利便性の高い都市部へと移住し過疎が進む。

赤間市長 公共交通網形成は重要な政策の柱だ。

通学路対策



熊谷レン

質問 通学路の見守り体制として、民生委員、PTA、ボランティアの協

力がある。教育委員会が主導して、現場ごとに交流の場を持ってないか。

大森教育課参事 ボランティアに接する機会がないので、今後検討する。

質問 地域ごとに情報共有すれば、強力な見守り体制が作れる。

教育課参事 検討する。

質問 福岡市が、児童生徒に位置情報が分かる端末を配布する。嘉麻市も調査研究し、検討願う。

教育課参事 費用や固定基地等の設置等研究する。

質問 世情が不安定だ。児童・生徒を守るための取組を問う。

木本教育長 事件が多発している。関係機関と連携し対策をとる。他にふるさと納税を質問。